

# 地震本部地域講演会 in 高知 昭和南海地震から80年

～巨大地震に備える技術と知恵～

日時 2026年2月8日(日) 13:30~16:15

会場 高知県立県民文化ホール(グリーンホール)

オンライン配信あり

令和8年12月21日で、昭和南海地震発生から80年を迎えます。

地震調査研究推進本部（地震本部）では、平成7年に文部科学省に設置されて以来、国内の地震津波観測網の整備や、地震の調査観測・研究を推進してきました。近年では、高知県沖～日向灘にかけて「南海トラフ海底地震津波観測網（N-net）」の整備を推進しており、地震動を最大20秒程度、津波を最大20分程度早く直接検知できるようになり、緊急地震速報や津波情報等のより迅速な発表などに貢献しています。N-netの海底観測データを受け取る陸上局の一つは、室戸市に整備されました。

本講演会では、このような国の取組や、地震の観測技術、防災対策、地域の自然の魅力を伝える取組について、地震や防災の専門家や、国・県の担当者が解説します。地震に備える学びを深める機会として、ぜひご参加ください。

参加費無料

どなたでも参加できます

定員：先着400名

※事前登録優先

地域講演会特設サイト



<https://www.jishin.go.jp/resource/seminar/260208kochi/>

どなたでも無料で参加いただけますので、当日会場にお越しください。なお、入場は先着400名のため、事前登録いただいた方を優先します。事前登録につきましては、右のURL（二次元コード）にアクセスいただき、メール（問い合わせ先）にてお名前、ご連絡先等をご登録ください。

jishinhonbu-kouen-r7kochi@ctie.co.jp

事前登録はこちら  
締切：令和8年2月4日(水)



<https://forms.office.com/r/FxXiKLh1Ju>

写真：昭和南海地震発生後の高知市内の様子（高知市提供）

主催：地震調査研究推進本部、高知地方気象台 後援：高知県、高知市、気象友の会

